

学 校 通 信



尼崎市立園和小学校
令和2年7月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E40/index.html>

心やさしく されど困難を乗り越えるたくましさを

校長 佐野 正信

学校前の商店街にあるツバメの巣では、親鳥がえさをくわえて戻って来る度にひな鳥の元気な鳴き声が響いています。

学校では、1年生の初めての給食も無事に始まりました。

さて、先日の掃除時間、私が校内をまわっていた時のことです。三年生の女の子が心配そうに駆け寄ってきました。「校長先生、大変です！コロナにかかってしまいます。」と。私は、思わず「あーっ！」と叫びました。給食を食べる時に外したマスクをそのままつけ忘れていたのです。「教えてくれてありがとう！かかってしまったら大変だね。」私は、そう言って、慌ててマスクを取りに戻るのです。園和の優しい子どもたちには、いつも心をほっこりさせられます。

本校は、本年度の教育目標に「自ら学び 心豊かでたくましい子どもの育成」を掲げています。中でも本年度は「たくましい子ども」を特に意識しながら教育活動を推進したいと考えています。冒頭にも触れたように、心豊かで優しい子どもが多いことは本校の自慢の一つです。しかし、心が柔らかく感受性が豊かであるということは、一方で些細なことでも傷つきやすいということにもなります。急にたくましくなるというのも無理な話ですが、多くの目で見守りつつ、一つひとつを乗り越える経験を積み重ねながら、困難を乗り越えるたくましさを少しずつ育んでいきたいものです。

これから子どもたちが進む先は、これまで大人達が経験したことのない変化の激しい時代です。この度の感染症の流行といい、その後の世の中の大きな変化といい、いったい誰が予想できたでしょう。今後も何が待ち構えているかわかりません。しかし、そのような中でも園和の子どもたちには困難にへこたれず、未知の時代を切り拓いて進む素養を身につけてほしいと願います。壁にぶつかったとき、頑張って乗り越えることも大事です。自分だけで抱えずに人を頼ることも方法のひとつです。そういった「しなやかさ」もある意味「生きる力」と言えるのではないのでしょうか。小学校という小さな社会では、人生を進む上での大切な様々な経験をいっぱい積み重ねることが出来ます。その意味でも学校が無事に再開になり、本当によかったと思います。



初めての給食当番に挑む1年生



私たち大人は、子どもたちが転んだらすぐに起こすのではなく、転ばないように行く先々を掃いて進むのでもなく、子どもたちに自分の目で見てしっかり歩ませ、転んだら自分で起きることの大切さを伝えたいものです。今年もぜひ、保護者の皆様と価値観を共有しながら「多角形」の中で子どもたちを見守り育てていきたいと思ひます。



運動場から見える夕焼け

7月の行事予定

日	曜	行 事
2	木	学級の日
6	月	委員会活動
7	火	銀行振替日
8	水	地震避難訓練
9	木	学級の日
13	月	教育相談(～17日)
15	水	避難訓練(予備日)
16	木	学級の日
22	水	給食終了
23	木	海の日(休日)
24	金	スポーツの日(休日)
27	月	個人懇談会(～30日) 13:45～
31	金	終業式 12:00下校

【8月の主な行事予定】

8月18日(火) 2学期始業式
24日(月) 給食開始
27日(木) 学級の日

【2枚目の布マスクの配布について】

5月の学校通信でお伝えしていた、国から配布される布マスクですが、2枚目が先日学校に届きました。1枚目は家庭にお配りしましたが、2枚目は学校保管とし、マスクを忘れてしまった時のための予備マスクとして学校に置いておきますので、お知りおきください。

【給食費徴収額の変更について】

夏季特別期間の給食費ですが、納期の期間が短いことや、銀行の手数料(55円)を保護者の方々に2回ご負担していただくことなどを避けることを考え、7月分にまとめて徴収することにいたしました。ご確認ください。

また、5月分に徴収しました4,000円(牛乳なし児童3,050円)につきましては、7月分の給食費に充当します。

	6月分	夏季特別期間分	7月徴収分
牛乳あり児童	1,923円	3,126円	5,049円
牛乳なし児童	1,467円	2,383円	3,850円
1年牛乳あり児童		3126円	3,126円
1年牛乳なし児童		2383円	2,383円